

Rikkyo Club of Executives & Professionals 立教経済人クラブ

発行所：立教経済人クラブ 発行人：戸井田和彦 編集人：徳澄範光 事務局：TEL.03-3985-3135 <http://www.r-keizaijin.net/>

ウェルカムナイト



2017年11月21日(火)19:00より、赤坂にある「分店 なかむら食堂」にて本年度2回目のウェルカムナイトが開催されました。ウェルカムナイトは、新入会員になった方々を中心に気軽に参加していただける懇親会で、新入会員同士また、既存の会員との交流を深める場として年2回開催しております。今回は新入会員5名を囲み戸井田会長、大屋理事をはじめとした会員20名の計25名の参加となりました。

冒頭、戸井田会長よりご挨拶と乾杯のご発声を

いただき、懇親会がスタートいたしました。

今回は、リーズナブルな価格設定ということもあり、新入会員に加え、数年ぶりにご参加をいただいた会員から常連会員まで、20名を超える大変多くの皆様にご参加いただきました。なかむら食堂の手の込んだお料理(先付け、揚げ物、カレーと塩ちゃんこの2種類のお鍋など)に舌鼓を打ちながら、名物やかん酒(焼酎)を皆であおりました。中盤では、具先輩の飛び入り参加もあり、年齢層の若いにぎやかなお店の中で、若手からおじさんまで声を大にして、

座席を入り乱れて大いに盛り上がりました。最終的には、お店の方より席に座ってくださいと注意をされる始末でした・・・。

あっという間の2時間でしたが、後半には、恒例の新入会員5名の自己紹介も行い、最後に、大屋理事より締めのご挨拶をいただきました。その中では大屋理事に促され、12月に開催されるクリスマスパーティーやゴルフ会の案内も担当委員長よりさせていただき、お開きとなりました。

一品川 高穂 H8済一

第71回立教経済人クラブゴルフ会



2017年7月17日海の日に第71回立教経済人クラブゴルフ会が開催されました。今まで梅雨明け直後のタイミングが多かったのですが、今回は珍しく梅雨明け前の開催になりました。ですが、やはり暑かったです!午前中はある程度曇もあり風もあったので多少は楽でしたが、午後はいいお天気になりキャディさんによると37度と言うことでした!!芝生の照り返しも考えると40度近いかも!?今年も名門、東京ゴルフ倶楽部にて開催させていただいております。距離があり、砲台グリーンでバンカーが効いていてタフなコースです。し

かもこの気温です(^_^;) にもかかわらず、8組32名の方にご参加頂きました。ありがとうございます。

汗だくへろへろでクラブハウスに戻り、お風呂でさっぱりして、さあパーティーです 最初に戸井田新会長にご挨拶頂きまして、表彰式です。優勝は48、55でまわりました、守屋 裕之さん(S60年卒)でした。戸井田新会長より優勝トロフィーが授与されました。準優勝は56、52でまわりました、玉木 昭宏さん(H2年卒)でした。戸井田新会長より準優勝トロフィーが授与されました。バスグロは斉藤 治さん(S60年卒)の42、43でし

た。賞品は皆様の持ちよりでお願いしておりますが、今回もお酒が多く日本酒から果実酒、ワイン等12本も提供して頂きました。その他商品券、ゴルフグッズ、有名スイーツ、健康飲料等とてもバリエーションが広いので、それを狙ってのご参加もアリだと思います(^_^;)v 恒例の記念撮影の後、小比加 恒久さん(S46年卒)に締めのご挨拶を頂き解散となりました。

次回は12月の予定です。皆様のご参加をお待ちしておりますm(__)m。

—長倉 一裕 S59法—

朝食勉強会

建築道

講師：前田紀貞氏

2017年10月4日(水)に本年度第1回目の朝食勉強会が、シャングリ・ラ ホテル東京において開催されました。今回は、加賀藩前田家、前田利家公の第六男(利貞公)の13代目当主である、建築家の前田紀貞先生にご講演いただきました。前田先生は、建築家のエゴイズムを排除する「建築道」を標榜し、「建築とは職業ではなく生き様である」との考えの元、建築と向き合ってきたられております。それはまさに建築を超えた生き様そのものを感じる迫力あるご講演となりました。



◆ 建築道という考え方について

自分が建築を始めた当時、なんとなく好き、なんとなくかっこいい、つまりなんとなく作られていく創作の方法が嫌で、何かしらの指針がないかを模索していました。

そこで考えたのが、「建築道」という考え方です。武士道や禅道と同じような筋道だった方法で建築を作っていくことができないか、ということを検証しているうちに至った考え方です。

そのひとつが「対極の一致」というものです。例えばメビウスの帯。別々の面にあるものを捻ることにより、一つの面として繋がっていく、つまり「対極にある相容れない2つの事象が一つになっていく」というものです。

日本には古来からこのような考え方があり、般若心経では、「色即是空、空即是色」、禅では道元が「身心脱落、脱落身心」といい、いずれも対極にあるものは一緒であるという考え方になります。

このように、(自分の対極である)「相手」の力をうまく「自分」の中に取り込んでいくこと、すなわち主客の区別が無くなるような作法が武道の真髄となります。

◆ 対極とは何か～「私」

生きていく中で対極の典型的なものとは「私と世界」でしょう。

人間の体は有機物(C-H-N-Oの分子)でできていて、ご飯を食べるとC-H-N-Oが「吸収」されていきます。そして新たに細胞が作られ、一方で不要な細胞は「排出」され、一年後にはその出入りの総決算で身体全部の細胞が全部変わってしまうことになります。つまり、「人間」というものは、「1年前」と「今」では同じように見えても、構成要素はすべて変わってしまっているのです。

例えばこれがオートバイだとすると、タンク、ハンドル、タイヤ、といった構成要素が全部変わってしまったら、もはやそれは違うオートバイになってしまいますね。でも人間は、全部部品を変えても、それでも「私」という確固たるものがあるのです。「無いのに有る」のです。

つまり「私」とは、たまたまそこにある分子の淀みのようなもので、生きていくということはいつも変わっている

ということ、私という確固としたものが無いことこそ実は「私」というものの本質なのかもしれません。

◆ 対極とは何か～「世界」

さて、私たちの世界で起こっていることを分析してみましょう。

例えば人間が「ハンバーガー」を食べると、それまで「ハンバーガー」を作っていた栄養素C-H-N-Oの分子たちは、体内に取り入れられた途端、皆で協力して次は「私(の細胞)」を作ることに役割換えをします。その後、「私(の細胞)」が酸化腐敗して体外に排出されると、分子たちは「排泄物」を構成するようになります。同様にして順次、「排泄物」は腐敗して「土」へ、「土」は根から吸収され「トウモロコシ」へ、「トウモロコシ」はそれを食べた「豚(の細胞)」へ、そして最後には「豚(ハンバーガー)」を食べた「私(の細胞)」を再び協力して作る為に戻ってきます。

こういった流れを見ていると、「世界」とは様々な分子が互いに協力しあって、ある時は人間、ある時はトウモロコシ、ある時は豚を構成してゆく(になってゆく)ことがわかります。

ところがみんな、「私と豚は違う」「私は確固として私・豚は確固として豚」と思ってしまう。実際には世界の中では「私」という確固たる不動は無く、「無私」つまり世界の事象すべてが全て同じもので一枚布なのです。これを仏教では「一如」といいます。

◆ 無私で作る

建築のデザインは、才に長けた人がそれまでの経験・手癖などを自分の中に取り込んでいって壮大な世界を創り上げる、というのが普通の考え方でしょう。つまり、「私」という作家が確実であることが建築を思考する上で大きいファクターであると一般には思われます。

でも、例えば茶碗作りを考えてみると、温度湿度粘性など土が取れた時やこねた時の気候など「私以外の環境」によって茶碗の出来が左右されますから、作り手は決して意図した通りにならぬ偶然でできてる風景に期待するしか術が無いことになります。つまりそこでの創造とは、「私が作る」という作法ではなくなっているのです。

これを、自然(じねん)と呼びます。自然とは、作者が出来上がりを先回りして考えるのではなく、そのものが「自ずから然る」ようにさせておく、そんな「作らない作り方」をいいます。

自分の思い通りのものを作ろうとすると、自分の能力以上のものは出せませんが、自然に委ねられるようになる自分の能力とは関係ないところで作品の出来栄を保証してくれるような「豊かな事件」が起きてきます。

つまり、「無私とは私が無いのではなく、私を超えていくもの」なのです。

◆ 一如を建築に生かす

1～波を建築する

そこで、「私なんて無い」というのであれば、建築以外の秩序から建築を創作してしまってもいいのではないか、という考え方が生まれてきます。

以前、敷地の近くに海があった時、波を建築化できないか、つまり波の構造を建築に生かすことはできないかと考えました。

手順としては、録ってきた波の音を専用アプリを使って楽譜にします。次にその楽譜の配列を建物の空間配列に置き換えると建築ができてしまったのです。それは、「私はこういうデザインがいい」といって組み立てていく手法ではなく、波が持っている秩序を形に翻訳したところ、茶碗作りと同じで自分では思いつかないような空間が偶然の結果生成してしまったということになります。

結局世界は同じ構造で繋がっているのです、このようなことができる訳です。

◆ 一如を建築に生かす

2～脳波を建築する

脳波を建物にしたこともあります。人の脳のなかでは、一番上に「意識」があり、その下に「個人の無意識」、一番下に「種(人類)としての無意識」があります。

そして、無意識層は意識層のおよそ数万倍もあると言われておりますので、今までの(意識的な)建築は建築全体の1/10000しか扱ってこなかったことになり



ます。そこでこの無意識層を使った建築を考えてみました。

これは台湾でのプロジェクトですが、敷地に行き、僕の脳波と施主の脳波を測ってみると、施主にはその敷地から生で受ける言葉にはできない複雑な思いがあり、脳波も様々に激しい波形を記録してゆきました。一方僕は部外者の為、その場で見えるものや聞こえるものにしか意識は反応せず、脳波は比較的フラットになっていきます。

このようにして測った二人の生の脳波をフーリエ変換という手法で幾つかの波(α 波、 β 波……)に分け、その形を建築に置き換えていくと、意外な光の入り方、物の見え方を建物ができてしまうのです。これが「無私」というものです。

◆ 建築塾で生き様を伝える

これまで私は長い間大学で教えていたのですが、そこでは組織としての制度に左右され、子供たちの創作への想いを本当の意味でフォローしきれないのではないか……、と思い至り10年前に私塾を設立しました。そこでは、「建築とは職業ではなく生き様である」(建築道)と教えています。

100個のビー玉からできている筒状の「建築道のモデル」というものがあります。これは、1個のビー玉が「私」であり、そのほかの99個の「他者」と合わせ100個のビー玉全部が集まって「世界」ができているというメタファーとしてのモデルです。これを見た時普通は世界(100個)の中に私(1個)があると考えます。しかしよく見ると、1個のビー玉(私)の中に他の99個のビー玉がガラスの反射で映し出されているのです。

なぜ「私」(1個)の中に「全体」(100個)が映るのでしょうか?それはビー玉が磨かれてあるからであって、これら表面にもし泥がついていたとしたら映し合うことはできません。

ビー玉を「自己」、泥を「自我」という言葉に置き換えると、ビー玉が「自己」であれば周り(他者)を映し出せますが、「自己」の周りに「自我」という泥がついている限り周り(他者)を私の中に映し出すことができない、

すなわち、相手を自分の中に住まわせることができないのです。

ですから、自己の周りに付着した「泥取り」は成長の過程であるということもできる訳です。やがていつか、泥である自我が拭い去られて行くと、私の中に他者たちがキラキラ映るようになってきます。このときの「私」とは、相手の喜び、苦しみ、想いをも映し出すことができる鏡の様なもので、「自己主張」「エゴイズム」の「私」とは全くちがったものになっています。

建築の施主は大きいお金をかけるので沢山のことを言ってこられます。時にはその想いをきっちり私の中に映し出せないときもあります。でも、そのようにしてしまうこと自体が「自我」(泥)なのです。

自我とは思いつきだったり、決めつけだったりすることです。相手の言うことをニュートラルに聞いていくと、やがて徐々に自我が取れて行きます。このようにして建築を行なっていることとは、建築を通じて知らず知らずのうちに徳を積んでいることではないかと思ったりもします。

◆ 死番として臨む

実は29歳の時に余命6ヶ月と宣告されたことがあります。その時はまだ、子供も小さく社会的にも何もできていない時期だったので、ただただすべてがおっかないと感じるだけでした。

幸い、そこから完全復活して57歳の今まで生きてくる事はできましたが、一度命は終わったと覚悟してしまったので、割と人生なんでも有りていいのではないかなと思うようになっていきます。あれより怖いことはない、と。

戦国の武将、藤堂高虎が残した名言に「寝屋を出るより其の日を死番と心得るべし」という言葉があります。

これは、寝屋、すなわち朝起きてベッドを出る瞬間に今日は死番(兵隊の一番前にいる人=一番初めに死んでしまう人達)という心構えで1日生きなさい、という意味です。

自分自身1度死んだと思った身ですので1日1日を大切に、色々なことを泥なしで後進に伝えたい、という思いで塾を作ったり建築を作ったりしています。



そういう大きな眼差しから、僕にとって建築は職業ではなく生き様なのです。

◆ 住宅建築に快適さは求められているのか? ~出席者からの質問の答えて

そういう想いで作られた家とそうではない家とでは住んでみてから全く違うものであることが感じられると思います。私は、一人一人の施主の方がどのように生きてこられたのか、生きて行かれるのかをきっちり見届けたいと思います。

実は最初の頃、建築家はつまらないと思っていました。例えばマドンナがCDを一つ作ると何百万人の人が買っていきそこに甚大な影響があります。これに対して、建築家が影響を与える人数はものすごく少ない上に、(CDの様に)複製という経済効果も不可能なのです。だから、「ああ、自分ってつまらないことをやっているなあ……」と思ったこともありました。

しかし、ある時、建てた施主の方から「昨日寝室に寝ようと思ったら、キッチンから見える月があまりにも綺麗なものでそのままキッチンに布団を敷いて寝ました……」という1通の短いFAXが入ったことがありました。

取るに足らない感想かもしれないませんが、そのことがその人その家族にとってどういう蓄積や記憶として熟成されて行くのかを想像すると、やっていることにまた全く別の命すら賭けられる意味があると思うようになってきました。

—吉原 伸隆 H4営—

建学の精神をたづねて

引き継ぐものたちの軌跡

神保町シンクタンク

黒田裕治(78年3月 法学部卒)

黒田裕治 プロフィール

1955年7月4日 広島県尾道市生まれ

立教高等学校 立教大学を経て

近畿日本ツーリスト株式会社に勤務

2012年、独立して安曇野シンクタンク創立に加わり、

現 神保町シンクタンクを主宰



蔦が生い茂るキャンパス

2024年は立教学院創立150周年を迎えることになります。RIKKYO VISION 2024にはリベラルアーツと国際性を柱に3つのバリューを設定しました。

すなわち、「自分を拓く」「世界を拓く」「未来を拓く」という展開です。拓くという文字には「ドアを拓く(開く)」という意味のほか「先頭に立って行く、

道案内する、率先する、手本を示す、先鞭(せんべん)をつける」という意味のlead the way が込められています。GLAP(Global Liberal Arts Program)

にはその具体的な取り組みが示されています。さて、立教ヴィジョンの根幹にある考え方としてのリベラルアーツとはどういうものなのでしょう?

遠く「建学の精神」をたづねて現代的な理解を深める試みをしてみましょう。まずはリベラルアーツをリベラルとアート(複数形がアーツ)に分けてみましょう。

1:リベラル

今年の流行語大賞?にもブックマークされそうな勢いで「リベラル」はニュース用語ランキングを賑わしていますが、リベラル(Liberal)とは自由、自由主義という意味で政治思想の分野で使われ、1848年のヨーロッパの革命(1848年からヨーロッパ各地で起こりウィーン体制の崩壊を招いた革命)はいろいろな意味で歴史の大きな区切りでした。当初は台頭してきたブルジョワの資本家が自由党となったりしたので、リベラル=資本主義みたいに思ってしまうのですが当時の時代背景でいえば、権力はまだ貴族や君主など旧勢力が握っていたわけで、それに組み込まれない自由な立場、自由競争という意味でリベラルが使われていたようです。1930年代以降のアメリカ合衆国では、特に社会的公正を重視する自由主義の支持者が「自由主義(リベラリズム、リベラル)」を名乗り、対立する古典的自由主義が「リバタリアン」などを名乗るようになったとされます。

日本では「個人の自由を尊重する思想的な立場」という本来の意味から外れて、ある特定の「平和主義者」や「左派」を指すと分析されています。

つまり、リベラルはどの時代の立場で捉えるかによって大きく意味が違ってきます。

2:アート(アーツ)

普通には「芸術」となりますが、もともと、明治時代に啓蒙家の西周(にしあまね)によってリベラル・アートの訳語として造語されたものと言われてます。ちょっとわかりにくいですが、リベラルアーツというアーツは美術、文学、音楽、歴史、哲学のことを指しています。やはり、明治の時の翻訳が今日の混迷を起こしているのでしょうか。

ではアーツの反対語はなんでしょう?それはサイエンス!「神がつくった世界=自然(ネイチャー)」を研究する科目のこと。このうち、化学や物理学を自然

科学といい、経済学や心理学などを社会科学といいます。

アートとサイエンスの違いがなんとなくわかったところでアートを「人工」という言葉に置き換えればどうでしょう?つまり、人間がつくり出したものすべてがアートです。英英辞典を見ると、「art」はたいいてい「human effort to imitate, supplement, alter, or counteract the work of nature.」のように説明されています。芸術や美術はアートであることは間違いないが、本来のアートはもっと広い意味を持った言葉なのです。

3:それではリベラルアーツとはなんなのでしょう?

リベラルアーツという表現の原義は「人を自由にする学問」で、それを学ぶことで一般教養が身につくものと考えられています。

さて、ここで「教養」という言葉が出てきたことでさらに複雑になります。日本の大学では第二次世界大戦後の学制改革を機に「教養学部」が導入されました。その流れは2つあり、旧制第一高等学校の戦前教養主義の伝統を継ぐ東京大学駒場キャンパスと、米国型リベラルアーツ・カレッジとして創設された国際基督教大学です。いずれも人文科学・自然科学・社会科学の各分野を、基礎分野と学際分野の両面から、教養主義的な伝統を保ちつつ総合的・横断的にカバーしています。師範学校を前身とする国立の教育大学はGHQの指示で米国のリベラル・アーツ・カレッジを範として戦後に設立された大学です。これらの大学は、自然科学、社会科学、人文科学および芸術の専攻からなる少数教育を行っており、1970年前後に国の方針で教育大学教育学部に改組する以前はリベラル・アーツの訳語である自由学芸から引いた学芸大学学芸学部という名称でした。なお東京学芸大学は教養系を、大阪教育大学は教養学科を設置し、現代的なリベラル・アーツ教育を行なっています。同様に、リベラル・アーツ・カレッジに範をとった津田塾大学は現在も学芸学部という名称を使用しています。つまり、専門課程に入る前に、広く全般的に学問に触れて視野を広げるといった意味合いが込められていたのです。これは一面的な解釈の一つと見ていいと思われそうですが、本来のリベラルアーツが伝わったと考えていいのでしょうか?では振り返って我が母校のリベラルアーツはどのように実行されていたのでしょうか?

1874年(明治7年)にキリスト教の教えに基づく私塾として創立された立教大学。以来、一貫して知性、感性、身体バランスがとれた全人格的なリベラルアーツ教育を追求してきた自由の学府です!と紹介されています。(立教大学 HP)☑自由の学府という言葉にその真意が見出されると言ったら言い過ぎでしょうか?専門課程に進むとその学問体系に引き込まれ、時としてその知性が、感性を支配することにな

ります。リベラルアーツとは知性からの自由を守り、自分で考える人間を育てるものであると思います。根底にあるのは自分の自由を主張し、他人の自由も認めるスタンスで、それは秩序第一のトップダウンの権威主義(全体主義に近いもの)とは対極にあると考えます。

吉岡総長の言葉 ~大学ジャーナル誌のトップが語るメッセージより抜粋~

本学は136年前の1874年、アメリカ聖公会の宣教師チャニング・ムーア・ウィリアムズ主教によって設立されました。当時の風潮であった実用の学を習得するのでもなく、国主導で作られた官学のように統治者の養成を目的にするのでもなく、聖書教育を柱にした英学教育を通じて、人間の全人格的な育成を教育目的にしてきました。モデルとなったのはアメリカにおけるリベラルアーツ教育のシステムでしたから、本学はリベラルアーツ教育においては日本での先駆的な存在であり、「自由の学府」というキャッチフレーズもここに由来しているのです。

4:グローバルリベラルアーツとは?

さて、リベラルアーツの意味について「建学の精神」から遡って考えてきました。2024年の創立150年を迎え、新たなスタンダードを発表した母校ですが、リベラルアーツの学びをさらに確かなものとするため、グローバルというキーワードを盛り込んできました。リベラルアーツの実践場所はすなわち全世界の人々との営みの中にあり!☑リベラルアーツ教育の範をアメリカの大学教育システムに求めて日本に建学した歴史を踏まえ、再びグローバルなリベラルアーツの実践を新カリキュラムに組み入れました。☑リベラルアーツを基にした世界の大学とネットワークを組んで、入学した学生全員が1年間、協定する大学へ留学する仕組みと、自らが特に興味や関心を持った領域について、「Humanities」「Citizenship」「Business」の3分野から1つを選択し、より深く学び、4年次には4年間の学びの集大成として、「Final Year Seminar」を履修して卒業論文(Graduation Paper)の執筆に取り組みます。

5:まとめ

我々が「パンキョウ;すなわち一般教養」の履修に明け暮れた思い出は少なくないはず!かなりのカリキュラムを学部学科関係なく履修できる仕組みは、他の大学の追随を許さなかったと記憶します。おかげで自分の興味の赴くまま自由に自主的に学びを作っていく喜びとともに積極性を育み、そのまま専門課程に進んでも、その専門性という知性に溺れることなく、1ヒューマンとしての感性を伸ばすことができたと感じないかと振り返ることができます。「自由の学府」は生涯に渡って我々立教生が堂々と歌える永遠の価値だと改めて認識しました。

おカネ学 ～知っていると得する パーソナル・ファイナンス～

表面 1.5%、実際コスト 2.9%
運用編 2017 December

ファンドラップに投資をする前に知っておくべきことを今回はご紹介いたします。

- 銀行の顧客は2～3年で投信乗換え売買が行われていた 成果は▲3%
- ラップは乗り換えに該当しない
- 実際の手数料はラップ・フィー以外も 表面約1.5%、実際約 2.9%の場合も

以前のおカネ学の投資信託コラムで2014年金融庁レポートのコメント「銀行の顧客において、総じて2～3年での乗換え売買が行われている傾向にあることが見受けられる」と指摘をご紹介しました。(※1) また、2年毎に投信乗り換えをした場合の試算データ、「10年間でマイナス3%」との結果もご紹介致しました。

・ラップなら乗り換えに該当しない?

投資信託の乗り換え売買に代わる金融機関の収益源のひとつとして、ラップ口座サービスが注目を浴びてきた面があります。投資家が求めるサービスというよりも、金融機関の販売商品ラインナッ

プが変化した結果という側面が否めないのです。

・実際の手数料はラップ・フィー以外も

あるファンドラップの「ファンドラップ・フィー」は1.512% (年率・税込み) と大きく表示されていました。しかしこれが全ての手数料、費用という考えは大きな勘違いなのです。よく見ると手数料の大きな文字の表示以外に、小さな文字の表示で「投資信託に係る費用」との記載がありました。この金融機関の場合は、投資対象のファンド(投資信託)の「信託報酬」0.77%～1.41% (年率・税込み) を、実際の費用として加える必要があります。したがってこの金融機関の「実際のコスト」は少なくとも2.282%～2.922% (年率) となってしまうのです。

- ★ 表面の手数料 約1.5%
- 実際の手数料 約2.9%

・運用費用 > 運用リターンも

ラップ関連サービスの手数料・費用について述べた理由は、投資家の支払った費用(ファンドラッ

プ手数料、信託報酬等)の合計が運用リターンよりも高いケースが十分に考えられるからです。

※1 「金融モニタリングレポート」2014年7月4日 金融庁より



お知らせ

知っておくと得をする「おカネ学」が満載! 商品を販売しない、独立系投資助言業ならではの「日本初! 低信託報酬から判断した「iDeCo金融機関ランキング」掲載!

文教堂ビジネス書ランキング第1位獲得!
(2017/012/05) Amazon ビジネス書ギフトランキングで第1位獲得(2017/11/16)
一般社団法人 企業研究会主催
「運用担当者のための運用の基本と実務」
2017/2/21 アイビーホールにて開催。
<http://ria-japan.co.jp/> 一安東 隆司 H1社一

連載

グローバルリーダーへの道 (第11回)

ベンチャー企業で「仕事力」を磨け

新卒採用の現場で雇用のミスマッチが顕著だ。昨今は準難関校以上の大学を中心に、学生は大企業志向に偏重している。今の大学生の親はバブル崩壊前の1980年代後半に企業に入社した最後の右肩上がり世代であり、いまだに子どもに大企業を推す人が多いのも事実と言えよう。

人材開発コンサルタントとして企業の採用に関わってきた立場から、次のことを提言したい。まず、大学のキャリアセンターは大企業と中小ベンチャー企業の良しあしをきちんと伝える。例えば大企業は採用人数は多いが、評価の高いごく一部の学生を除き、入社後にどこに配属されるかわからない不確実性のリスクがある。部署や上司を選べないということだ。

これに対し、躍進する中小ベンチャー企業は魅力的な経営者の近くで仕事をする事ができる。評価されれば猛烈なスピードで権限や責任

が与えられ、成果を出せば報酬に反映される。

分業体制の大企業のなかでは仕事を俯瞰(ふかん)的にとらえることが難しいが、中小ベンチャー企業は組織はあつてないようなものなので、3年間猛烈に働けば、大企業の10年分に匹敵するくらいの仕事をする事ができる。

実際、弊社の研究開発機関である市場価値測定研究所が実施した「社員力」を測定する調査(1000点満点)では、躍進する中小ベンチャー企業の平均点は580点と、大企業社員の520点を大きく上回っている。

今日のリーディングカンパニーもかつては中小ベンチャー企業だったという事実も忘れてはならない。パナソニック、ホンダ、ソニー、今や大企業にのり上がったソフトバンク、楽天、ファーストリテイリングなど、いずれも創業者が卓越した能力を発揮して見事に成長させたのだ。

学生諸氏には、躍進する中小ベンチャー企業の経営者に着目し、ビジョンやミッションに共感できる企業にアプローチすることを薦めたい。

自分の性格を考慮して、向き・不向きという軸で就職先を選択することも重要な視点だ。大企業で評価されるのは大規模な分業体制の中で人間関係をきちんと考えながらそつなくこなす人材。これに対し、ベンチャー企業で評価されるのは組織がないような場所で規格外の仕事をする尖った人材だ。学生のみならず支援する親世代もこのような事実を踏まえ、フラットな企業選択をして欲しい。

(日本経済新聞「私見卓見」掲載記事より)
—藤田 聡 S62営—

ご質問・ご意見・ご感想があれば、fujita@v-change.co.jpまで。
蛇足ですが、弊社の中小・ベンチャー企業向け社員力向上支援サービス「人材開発研究所」が先日、日経産業新聞のトップ面に取り上げられました。「中小企業の組織活性化から日本を元気に!」で邁進しております。

ご関心があれば、下記まで。
www.v-change.co.jp/jinzai_kaihatsu

ウィリアムズ主教が召し上がった日本茶を訪ねて

第5回：ウィリアムズ主教と金平糖



今でこそ「日常茶飯事」などと言われるくらい身近なものです。お茶は高級品でした。

中国からその時代に流行していたお茶が日本にもたらされ日本的に発展したとされています。最初は平安時代に団茶(固形のお茶)が、次は鎌倉時代に抹茶が、最後は江戸時代に煎茶が伝わり、日本独自の文化的・技術的發展を遂げ今のような日本茶になりました。

ウィリアムズ主教が来日された頃の日本茶は

どんなものだったのでしょうか。

長く平和が続いた江戸時代にお茶文化は育まれ、今のような蒸し製の煎茶や高級品のニーズに応える玉露が生まれました。庶民も粗末な番茶だけでなく、美味しいお茶を楽しんでいたようです。

ペリーの来航により長い鎖国状態から一転、開国し貿易を始めた日本の主要輸出品のひとつがお茶でした。お茶づくりを奨励する藩もあって、増産されるようになり、生産量の9割が輸出にあてられていた時もありました。ウィリアムズ主教は日米修好通商条約が結ばれたことを機に長崎に1859年にいらっしゃいましたから、まさにお茶の大転換期にあたります。

贅沢なことは好まれなかったウィリアムズ主教ですが、多忙を極める日々の中、お茶でほっとひと息つきたい時もあったのではないのでしょうか。そんな時、どんなお茶を召し上がったのでしょうか。

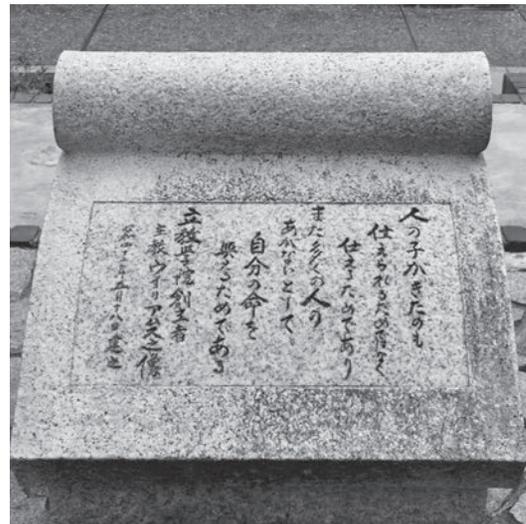
ヨーロッパで人気を博していた紅茶でしょうか。

或いはコーヒーでしょうか。祖国アメリカはボストン茶会事件を経てコーヒーの国になっていますから可能性はあります。

はたまたアメリカが主な輸出先となっていた緑茶でしょうか。当時アメリカでされていたようにミルクや砂糖を入れられたか、或いはストレートで。日本語を習得し、日本の理解に努められた主教ですから飲まず嫌いはされていないのではないのでしょうか。

ウィリアムズ主教は金平糖をいつもポケット

に忍ばせていて、子どもたちに配って喜ばせていたそうです。金平糖は茶会でお茶菓子としてつかわれます。抹茶と一緒に金平糖を召し上がったなんてこともあるかもしれませんね。引き続き探っていきたいと思います。



満木葉子(みつきようこ)

株式会社ねこぼんち代表取締役/一般社団法人日本茶アンバサダー協会代表理事

立教大学を卒業後、ドブ板営業から人事、PR、事業開発まで幅広く実施。力を発揮できていないヒト・モノ・コトを応援するため、2011年に株式会社ねこぼんちを設立。商品開発やプロモーション、マーケティング、協会・スクール事業の設立サポートなど実施。2015年に一般社団法人日本茶アンバサダー協会を設立。日本茶アンバサダーの募集・育成、日本茶メディア「ENJOY!日本茶」の運営、産地や企業との協働事業創出、イベントやセミナー、講演を通じて日本茶のファンづくりと産地活性化に取り組む。日本茶ヨガ主宰。松坂茶認定委員。

☆日本茶応援サイト「ENJOY!日本茶」

www.nihoncha.org/

☆株式会社ねこぼんちFBページ

www.facebook.com/kabushikigaisyanekopanchi/

女子会

女子会はクラブメンバーの女性を中心とした楽しい集まりを企画しております。

今回は9月19日、アークヒルズサウスタワー ルーフトップラウンジにて「天空のお姫様パーベキュー」と題し、開催いたしました。

吉原先輩(S.42社)の乾杯でスタート。ナイト役の男性陣には焼き係を引き受けていただき、少しでもお姫様気分を感じていただくとうと手元が暗い中奮闘(?)していただきました。

料理が尽きても話は尽きず、大変盛り上がった「天空のお姫様パーベキュー」でした。次回はまた趣向を変えて計画中です。ご参加お待ちしております。

—今田 雄一 H4立高一



グルメ会



2017年3月14日立教経済人クラブ2016年度2回目のグルメ会が開催されました。「今回は、オープン以来、最も予約の取れないレストランのひとつであり続けてきた【フロリレージュ】を貸切にしました。2015年に移転リニューアルし、新たなステージへと進化したディナーはコース1種のみ、一皿ごとにシェフのメッセージを濃く深く表現した13品が登場します。」なんとも魅力的な案内文とともにエントリーが叶ったことのお知らせをいただきました。

Florilege 詞華集 一般に同一の文学形式ないし主題の下にまとめられた諸作家の選集を指す語。詩の場合が多く、〈詞華集〉〈名詩選〉などと訳される。ある主題を持って集められた詩。詩を料理に置き換えて、シェフが美味しいものをわかりやすく系統立てて提供してくれるレストランということでしょうか。結論としてはまさにその通り！ワクワク感と自我の味覚という分野の感性を試されているかのような緊張感を丁寧に溶かし込んだシェフに包み込まれて不思議な高揚感のある2時間を堪能しました！！

まずは焚き火の中からさつま芋！焚き火の落葉はなんとという香ばしい香り、実はほうじ茶です。さつま芋(紫いも)に小枝が刺してある！！パバロア！唐墨の！って想像できないけど長崎のカラスミのほどよい塩気をパバロアが受け止める(笑顔) タケノコと烏賊とイカスミ！鹿児島産のタケノコと相模湾で捕れた烏賊とイカスミを焼きたての麴パンでこそげて食しました！

さて次は 旨み、椎茸 という料理 Garcon(ギャルソン)に聞くと埼玉県狭山市の椎茸ですってなんだか近親感のわく食材ですねえ(笑) うお～！！！！なんとトリュフが乗っかっているぞ。そして クリーム色のソースは何？この3つの味わいが渾然と舌の上で溶け合ってああ、しあわせ！！！！

2017年11月9日立教経済人クラブ本年度1回目のグルメ会が開催されました。

さて、経済人クラブの人気プログラムグルメ会！この会合を毎回楽しみにしている会員は多いです！さて今回は花の銀座！ミシュラン三ツ星の名店 鮪よしだけが手がけるイタリアン オステリア ダ カッパ です！お寿司屋さんが手がけた イタリアン！！まさに魚の扱いがピカイチのイタリアンです！

最上級の産直鮮魚 ウニ、スミイカや 鱒 鮑など、メニューには目を見張るほどの高級魚がずらり。本場イタリアで腕を磨いた上に、【鮪よしだけ】の板場にも立ち魚の扱いを身につけた新進気鋭のシェフです。

今宵、ザギンに集まりしセントポールの紳士淑女の舌を唸らせました。ではメニューを思い出しながらご紹介しましょう！江戸前スミイカと白いんげん 千葉のアワビのマリネ この絶妙な組み合わせはしばし沈黙をし、その後笑みが広がりました。

イタリア産ブラータチーズ 焼津産鱒のカルパッチョ 大間鮪の生ハム仕立て 北海道産水ダコのマリネ と本ししゃものフリット、生うに

白ワインやら赤ワインやら、乾杯のスパークリングワインからすでに何杯目でしょうか。とてもとても良い気持ちです。

全体のお料理の流れの中で一つの頂点でしょう、サスティナビリティ、牛が登場です！宮崎産の子牛を生産する母牛の赤身牛。Garconが言うには、母牛はたくさん子牛を育てており普通は肉牛にはしません。しかしながら当Chef de cuisine(料理長)はその母牛を美味しく食べる料理法を編み出して皆様にご提供させていただいております！いや、まさにムダを作らず持続可能社会の見本のような説明に納得！しかしお茶目なセントポリアンは安易には信じませんよ。自身で納得、自身で体験主義者の前に次々と運ばれてくるメインディッシュに目を輝かせます。だってとてもおいしそうな赤色ですから！やがてテーブルのあちらこちらからため息ともつかぬ歓声が上がります。そう、えも言えぬ美味しさに一同喜び、そしてシェフのFlorilegeに想いを馳せるのでした！

クライマックスはまだまだ続きます！ヘテロ 牡蠣 ヘテロとは異種という意味 つまり 異種格闘技のようなもの？ 海藻？のようなものを揚げて鳥の巣のようにしてその中に牡蠣！そしてレモン味のメレンゲで塗って食す！なんだかものすごい出会いで感動します。和歌山産の金目鯛と菜の花、分かち合うという名前の料理は京都産の鴨！皆さんでシェアしました。

レモンのソルベは愛媛県産のレモン！瀬戸内海気候が美味しいレモンを育てます。(尾道市出身の拙にとってもご自慢の柑橘類です) クレープが出てカカオが出てエスプレッソを頼んで苺の贈り物を食べて完成！！！！

大変良いお食事と美味しいお酒で会話も弾み、～山村大先輩～にご挨拶頂き、和やかで充実した時間が流れました。良い企画に感謝です！



の冷製パスタ イタリア産ボルチーニ茸のパスタ 焼津産甘鯛のソテー 嗚呼口の中は竜宮城の回転寿司状態！！(ー|^-)～¥ 北海道産和牛頬の煮込み そしてデザートとエスプレッソカフェ 至福な時間を気のおけない仲間たちと共に おいしいワインと海の幸で饒舌になった我々はふか～いところまで(笑)心の交流ができたことでしょう！！！！

—黒田 裕治 S53 法—

新しく会員になられた方々 (敬称略)

伊藤 康子 昭和52歳
 (株)きもの人
 代表取締役
 〒103-0014 中央区日本橋蠣殻町1-6-9-6
 TEL:03-5652-6868
 FAX:03-5652-6869
 E-Mail:info@kimono-bito.com
 呉服・化粧品販売・教育・コンサルティング

勅使河原 晃子 昭和50英
 (株)シイ、エイ、エヌ
 代表取締役社長
 〒160-0022 新宿区新宿2-8-18
 第1バーディートライビルF
 TEL:03-3352-5200
 FAX:03-3352-5225
 E-Mail:teshigawara@cantour.co.jp
 旅行業

野沢 敏祐 昭和63歳
 ヒューマンライツ(株)
 東京支社・部長
 〒100-0014 千代田区永田町2-4-3永田町ビル8F
 TEL:03-6441-3677
 FAX:03-6441-3678
 E-Mail:toshihiro.nozawa@hrgroup.jp
 保険代理店

村上 直人 平成3立高
 マネーコンサルティング0(スラッシュオー)
 個人事業主
 〒216-0007 川崎市宮前区小台1-19-5-512
 TEL:090-4595-1148
 FAX:044-853-3800
 E-Mail:murakamibull@outlook.jp
 保険業(生命保険)

運営委員会に参加しませんか?



経済人クラブの運営を手助けしてくれる有志を求めています。毎月1回の運営委員会に参加して頂き(本業優先で結構)、自分の役割を片手間にこなして頂くだけです。特別な資格、スキルは一切ありません。本業に影響が出るようなこともありません。必要なのは、経済人クラブの仲間と交流したいと思う気持ちだけかな!? 打合せ終了後の飲み会が楽しみかも?

保育現場からの徒然コラム

ある先生のお話です。

「子供たちに、『500円持ってお使いに行きました。250円のものを買ったら、おつりはいくらですか。』と尋ねるんです。するとほとんどすべての子は『250円』と、当たり前でしょ、絶対そうに決まっているでしょ、という顔をして答えます。でも中には一人くらい『50円』と答える子がいます。周りの子供は『え、何言ってるの』という顔をするわけですが、その子は涼しい顔で『なんで250円のものを買うのに500円出すの。300円出せばいいじゃない』と言うんですよ。」

まさに「雪が溶けたら水になる」ではなく「春になる」的な知識と生活体験を伴った知恵の賜物かと思えます。私たちは何か事が起き、世間的に話題になった際に、それを解説するまったく現実味のない大量の机上の空論や屁理屈に近い理屈、凝り固まった主義主張等を必ず見聞きします。上から目線かもしれないが、私などは、もう少し知識が知恵となり、それに「あそび」とか「ユーモア」が加わった考え方が聞きたい、と思ってしまう。最近、一連の解説を見聞きして腹を立てたりすることに少し疲れてきましたので。

—田中 善之 S57法・H22院ビ—

第2回理事会



さる2017年11月2日(木)、本年度立教経済人クラブ第2回理事会が新橋の新橋亭(取締役会長:呉東富様 昭41・営)にて開催されました。18:30定刻より理事会を開始。今年度実施された各委員会企画事項の進捗状況並びに中間会計をご報告させていただきました。戸井田会長(昭50・営)をはじめ、各理事の皆様からご意見並びにご助言を賜り、会員の拡大と、産学連携を含めた、会員相互で会の活動が活性化できるように企画を作っていくのご意見をいただき、報告を終了いたしました。

その後懇親会へと移り、戸井田会長よりご挨拶を

いただいたのち、鈴木紀子様(昭32 経)による高らかな乾杯のご発声により開宴。今回も新橋亭 呉先輩のお計らいによりおいしい中華のメにはちょうど時期となった上海ガニの身と味噌がとろりと餡かけになったチャーハン(絶品!)をご提供いただき、参加しているメンバーはめったに味わうことのない機会とばかりおいしい料理に舌鼓をうちました。諸先輩方の近況などを詳しく伺うことができ、定刻21時に散会となりました。引き続き各委員会の活動にご支援とご指導をお願いいたします。

—林 雄太 H7営—

立教経済人クラブ ウェブサイト
<http://www.r-keizaijin.net>

立教経済人クラブでの、過去の行事や活動はウェブサイトでご覧頂けます。

会報委員会から

立教経済人クラブの皆さん、当会報は、慢性的に記事が不足しております。(苦笑)何か書きたい人、何か伝えたい人いましたら、遠慮なく投稿下さい。

連載もの大歓迎です。公序良俗に反すること、キョーレツな売込み以外は、テーマ、内容も問いません。著書の紹介などは全く問題ありません。是非この会報を有効活用下さい。投稿ご希望の方は、事務局へご連絡下さい。



Facebookで、立教経済人クラブのグループに参加しよう!

セミナーや新製品の告知、交流の場としてドシドシ投稿してください。